

# 令和6年度 園経営計画 足立区立保木間保育園

園長 山田 早苗

## 1 園の経営目標

- (1) 園目標 豊かな愛情と信頼の中で、「たくましい心と丈夫な体をもつ子ども」「自分を大切に、友達も大切にする子ども」「最後までやりぬく子ども」を育てる。
- (2) 一人一人が大切にされ、子どもが安心して自分を発揮できる保育園づくりをする。
- (3) 保護者や地域の子育て支援をするとともに、地域の中で拠点となる役割を果たす。

## 2 園の現状

- (1) 子どもたちは試したり、工夫したりしながら自分の遊びをしている。園庭の植物や虫など自然物を身近に感じ、興味関心をもち関わったり調べたりしている。
- (2) 保育者は、子どもの成長を楽しみに環境を整え、子どもとともに楽しい園生活を送れるように、願いをもって保育をしている。
- (3) 職員間の共通認識の下で保育を進めるため、情報共有を徹底している。

## 3 今年度の重点的項目

<b>重点的に取り組んでいきたい事項-1</b>	自分が好き、友達や人が好きな子どもを育てる。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 保育者は子ども一人一人と肯定的に関わり信頼関係を深める。	ア 子どもの発信を見逃さず、その子らしさを認めていく。 イ 子どもが、安心して思いを表現できる信頼関係を築く。
(2) 保育者は子ども同士の関わりを大切にする。	ア 自分の気持ちや友達の気持ちも大事にし、大切にされていると感じられるように丁寧に関わる。 イ 子ども同士の関わりの中で試行錯誤や葛藤を受け止め、必要な仲立ちをしていく。 ウ 子どもたちの楽しんでいる世界や遊びを大切にする。
<b>重点的に取り組んでいきたい事項-2</b>	試行錯誤をしながら楽しんで遊ぶ子どもを育てる。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 保育者は子どものやってみようと思える環境をつくる。	ア 自分で玩具を選び、すぐにあそびたいと思えるような環境の見直しを毎月行う。 イ 魅力的な素材や数などについて年6回程度学び合い、年齢にあった玩具・材料の準備をする。 ウ 保育者は、片付け、扱い方の見本となり大切に扱う。
(2) 保育者は自然物との関わりを通して、好奇心や探求心がもてるようにする。	ア ビオトープを作り、草花や虫など自然物との出会いができるような園庭の充実を図る。 イ 不思議さや面白さを共感し、発見を楽しんでいく。
<b>重点的に取り組んでいきたい事項-3</b>	絵本を読んでもらう心地よさを知り、想像力を育む。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 保育者は子どもとの読み語りを楽しむ。	ア 好きな絵本を読んでもらう心地よさを味わえるようにゆったりとした時間の中で読み語りをする。 イ 絵本の世界を大切にし、一日一回は絵本の選書をする。
(2) 親子で絵本を読んでもらうように働きかけていく。	ア 貸出絵本を充実させ、貸出しを増やす工夫をする。 イ 絵本だよりや掲示板を利用し、具体的に絵本の紹介や、親子で読む大切さを知らせる。